

測量計算・電子野帳 (TS)

A-SurveyAd

Android

エース プロジェクト

2022/05

Ver3.9.7 で追加、修正された機能を説明します。

- ・路線計算、冠名称の追加
- ・内臓 GPS の処理を変更

1、路線計算、冠名称の追加

要望がありましたので、対応しました。

A-Survey は、1 現場—1 路線です。

一つの現場に複数の路線を使用できません。

今回の要望は、別の現場で作成した路線の座標データを
読み込んで、使用したいというものです。

A-Survey は、点名管理なので同じ点名のデータは、読み込んだ時点で
上書きされてしまいます。

路線のデータの場合、BC1 や EC1、KA1 などの点名が作成されます。

同じく、NO.1 、NO2 などと同じ点名になります。

複数路線を扱うには、冠名称を付加する方式が用いられます。

今回、A-Ad でも冠名称を付加できるようにしました。

現場 1 では、冠名称を 「A」、現場 2 では「B」と設定します。

これにより、現場 1 で作成される座標名は ABC1、AEC1、AKA1、ANO1、ANO2
となり、現場 2 では BBC1、BEC1、BKA1、BNO1、BNO2 となります。

現場 1 に現場 2 の座標を読み込んでも点名は異なるので、使用できます。

これは座標の事ですので、路線のパラメータはあくまでも現場 1 が使用されます。

「路線計算条件」にて
冠名称を入力します。
そして、☐冠名称を有効にする にチェックを付けます。

「路線計算条件」は、現場毎の条件です。

A-SurveyAdB 路線計算条件

始点追加距離:

ステーションピッチ:

ブラス杭ピッチ:

名称:

IP NO:

No 少数以下桁:
☐ 2桁 ☒ 3桁 ☐ 4桁

道路、河川:
☒ 道路 ☐ 河川

幅杭少数以下桁:
☒ 2桁 ☐ 3桁

☒ 冠名称を有効にする

冠名称:



2、内臓 GPS の処理を変更

Android 11.0 から従来方式の NMEA データが取得できなくなりました。
同じ方式にするには、Android 7.0 以上用を新たに設ける必要があります。
アプリの管理が大変になるので、疑似ロケーションと同じ表示に変更しました。
11:12:30.00 精度 4.5
の様に表示されます。

Android 11.0 以前の機種では、従来とおり表示されます。